

- 大阪市は、森林を保有していないことから、大消費地として木材利用の拡大や普及啓発活動をとおして、森林整備の促進を間接的に支援してまいります。
- 令和6年度においては、次世代を担う世代が木材に触れ合うことを目的に、新大学キャンパスのエントランス部分の木質化を実施しました。
- また、区役所や本庁舎といった市民利用施設において、利用者が身近に木のぬくもりを感じられるよう窓口カウンター、椅子、屋外ウッドデッキ等の整備を実施しました。

□ 事業内容

国産木材を活用した区役所庁舎整備事業（施設名 西淀川区役所）

- 国産木材の什器を区役所1階フロア全体に設置したことで、親しみやすさと温かみの感じられる空間づくりを行った。

【事業費】19,477千円（うち譲与税19,477千円）

【実績】受付カウンター、チェア、円形テーブル、
フラップテーブル、スタッキングスツール



□ 事業スキーム

- 制限付一般競争入札

□ 工夫・留意した点

- 窓口カウンターをローカウンターへ更新したことにより、お年寄りや障がい者など多くの方に、便利でこれまで以上に落ち着いて手続きを行っていただけるようになった。
- 国産木材の什器を区役所1階フロア全体に設置したことで、親しみやすさと温かみの感じられる空間づくりを行った。



□ 基礎データ

①令和6年度譲与額：337,851千円	②私有林人工林面積（※1）：0.00ha
③林野率（※1）：0.00%	④人口（※2）：2,752,412人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より